

「民主主義に不可欠」位置づけ

読売新聞記者やヤフー・トップピックス編集

論されるべきだ。

長を務めた奥村倫弘・東京都市大教授の話
今回の報告書では、ニュースの適切な提
供が「民主主義の発展において必要不可
欠」と指摘し、デジタル空間においてもニ
ュースは公共財だと明確に位置づけた。ヤ
フーなどが優越的地位にある可能性がある
と明示し、具体的な使用料の調査結果を示
したことには驚いたが、公的機関が出した
意義は大きい。

ただ、ポータル事業者が支払うニュース
の使用料を増やして利幅が小さくなると、
PVを稼げるセンセーショナルな記事の扱
いが大きくなり、政治や経済、国際などの
ニュースが取り上げられにくくなる懸念も
ある。使用料が仮に今の10倍になつたとし
ても、各社の経営を救うほどかどうかも疑
問だ。

業界の権益を守るかどうかという狭い意
味ではなく、民主主義を支えるためのジャ
ーナリズムの持続の問題としてとらえ、議

長期的には、報道各社がプラットフォーム
への依存から脱し、自社のサブスクリプ
ションの強化など、変化に対応した経営が
求められる。

(聞き手・田渕紫織)